学費返還に関する再検討のお願い

[大学名] 通信教育部 部長 殿
〒○○○-□□□□
[都道府県・市区町村]

差出人：[住所省略]
氏名：[匿名]
電話：[非公開]

拝啓　貴学ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、令和 6 年度入学に際して納入した学費 148,500 円につき、実際に教育サービスが提供されなかった部分の返還をお願い申し上げます。

令和 7 年 11 月 6 日付で教務課よりご回答を頂きましたが、その内容には事実関係および法的評価に誤解が見受けられますので、以下のとおり再検討をお願いいたします。

---

1. 教育サービス未提供の事実

貴大学の回答書において、

- ID およびパスワードの発行記録がない
- メディア授業システムへのログイン履歴がない
- 受講料未納（支払わなければ受講不可）
- 退学日は令和 6 年 9 月 28 日（授業開始前）

と明記されています。これらは、教育サービスが実際には履行されていなかったことを大学側自身が認めているものです。

---

2. 法的観点からの指摘

「履修登録＝教育サービスの提供」という解釈は、実際の授業提供・システム利用が一切行われていない以上、民法第 541 条（履行不能）および第 703 条（不当利得）に照らして成立しません。
履修登録はあくまで受講の申込みにすぎず、教育サービスの履行を意味するものではありません。

---

3. 返還のお願い

区分	金額	理由
授業料	100,000 円	授業開始前退学・未受講
補助教材費	5,000 円	教育提供に非該当の印刷物のみ

本件につき、大学として誠実な再検討を賜りたくお願い申し上げます。
書面到達後 14 日以内にご回答いただければ幸いです。

敬具

令和 7 年 11 月 10 日
[匿名]

添付資料

1. 教務課回答書（令和 7 年 11 月 6 日付）写
2. 受講料振込依頼書（令和 6 年 9 月 12 日付）写
3. 入金記録写し